

初歩のラジオ頓智教室*1

先生 さあこれからラジオの勉強を始めます。先生がいろいろな質問をしますから、皆さんは、ここがトンチ教室であることを忘れないようになるべくトンチンカンな迷答愚答を沢山出してください。まず、第1問。

音の悪いラジオは何に使ったらよいでしょう。わかった人は手をあげて。お、凸山君もうわかったのですか、なかなか早くてよろしい。

凸山 はい、年中かけ放しにしておきます。

先生 かけとおしておく？ 随分やかましいでしょうね。で、どうするのですか？

凸山 はい、停電があるとすぐわかります。

先生 ははあ、なるほど。停電標示器というわけですね。では他の人、誰です？ 両手をあげているのは？ 凹沢君ですね。

凹沢 音の悪いラジオは、お客様がきた時かけます。

先生 何故？

凹沢 やかましいからお客様は急いで帰って行きます。

先生 お客様を追いかえしちやいけませんね。折角わざわざ尋ねてこられたんだから大事にしてあげなくてはね。

凹沢 (小声で)でも随分便利なこともあるんだがなあ。

先生 何？ 便利な場合がある？ どんな場合なんです？ 凹沢君

凹沢 (小声で)しまった。聞えちやった。

いえ先生、何でもありません。

先生 遠慮はいりません。話してごらん。

凹沢 困ったなあ、例えば先生がうちへこられたとするんです。

先生 ほう。先生が君のうちへ行ってはいけないのですか？

凹沢 いえ、そのう、先生が僕のお父さんと、僕の成績のことについて話を始めたら、急いでラジオをかけるんです。

(誰かが)賛成賛成。

先生 誰です？ 賛成なんていうのは。しかしこりゃ驚いた。これから皆さんの家へ行く時には、耳に栓をしていかなくちやならない。他は？ ありませんか？ じゃ、次の問題。真空管というのはいったい何なのでしょう。皆さんは真空管という名前をきいただけで、夢中になってしまいますが、いったいそんなら何なのでしょう。じゃ、もう手があがりましたね、

はい、茶目島君。

茶目島 はい。真空管っていうのはラジオが高級かどうかをきめる目印です。

先生 おやおや、困りますね。君たちでもそんな智識しかないとあっては、それじゃ、ラジオのことを何も知らない人たちと同じじゃありませんか。第1、トンチの妙味がないですね。誰です？ 半分手をあげているのは？ 頓田君ですね。もっとしっかり手をあげて、答えて御覧なさい。

頓田 いえ、先生、頭をかいてたんです。

先生 頭をかいた？ 頭はよく洗ってきれいにしておかななくてははいけませんよ。そこで手をあげているのは？ 羽根多君？

羽根多 はい、先生、真空管ってのは、お父さんの財布を真空にするものです。

先生 (やや深刻に)ふん、なるほどこりゃいい。しかし、お父さんや兄さんにばかりおねだりしないで、自分のお小遣いで買うんですよ。はい、角丸君

角丸 これは苦勞の種です。

先生 苦勞の種？ 成程ラジオがなかなかうまくできないから？

角丸 ええ、辛苦う管っていいますから。

先生 成程成程。では、次の問題。変圧器はどんな役に立つか。さあどうでしょうね。変圧器を使うとどんなことになりますかね……誰かわかった人はありませんか？ はい、茶目島君。

茶目島 先生、それは天候をかえるに役に立ちます。変圧器を使うとたやすく気圧の様子が変わりますから……。

*1 「とんち教室」はNHKラジオで1949年から1968年まで放送されたバラエティ番組のタイトル。青木一雄アナウンサーの軽妙な司会に、随筆家の石黒敬七、漫画家の長崎拔天らが回答した。同時期に高橋圭三アナウンサーが司会する「私は誰でしょう」も放送されていた。この番組に先立って、「話の泉」「二十の扉」などバラエティ形式のクイズ番組が放送されいづれも好評を呼んだ。

先生 ほう! 気圧がかえられる! それは大したものですね。じゃ、雨を降らせたい時は雨になるし、明日は遠足だから晴にしようという時には.....

茶目島 そのう、晴にするの難かしいんですが、暴風雨を起すのは易しいんです。

先生 ふーん、どんな具合に?

茶目島 僕がこの間変圧器をいじっていたら、すぐ嵐になりました。

先生 ふーん、どうして?

茶目島 はい、いい加減で止めて勉強しなさいってお母さんがどうも大変な勢なんです。

先生 ははあ、つまりお母さんのお天気が悪くなったというわけですか。なるほど。そういう低気圧は殊に起こさないように注意して下さい。外は? 凸山君。

凸山 背の高さをかえる時使います。

先生 ほほう、背の高さが変わりますか。

凸山 高すぎる人は低くできるし、低すぎる時は高くできます。

先生 随分便利ですね。

凸山 変圧器は使い方によって、変成器ともいいますね。変成器、変背器.....

先生 いや、なるほど。じゃ、角丸君。

角丸 芝居をするのに、男の人が女の役をやったり、女の人が男の役をやる時使います。

先生 ふーん、いろいろな使い道があるものですね。

角丸 ええ、変成器、変声器っていいますから。声をいろいろにかえることができます。尤も強盗なんかを使うと困るけど。

先生 ははあ、猫などで声の鬼心っていうわけですね。では次の問題。バリコンというのはいったい何でしょうか? はい羽根多君。

羽根多 はい、さわるとバリバリいう機械だと思います。

先生 バリバリいう? 君のラジオはそんな音がするんですか?

羽根多 ええ、とっても大きい音なんです。受話器できいてると、とび上っちゃう位なんです。

先生 それは困りましたね。多分君のバリコンは悪くなっていて、板がふれあうんでしょう。他に? ああ凹沢君。

凹沢 一種の貯金箱です。

先生 貯金箱? ふーん。

凹沢 可変蓄電器、貨幣蓄填器ですから。

先生 ふーん。君は随分難かしい字を知っているんですね。頓田君何かよいお答はありますか?

頓田 髪を刈るにも使いますけど.....

先生 それはバリカンでしょう。

頓田 ええ、それもそうですね.....そのう.....

先生 どうもよい答が浮かばないらしいですね。

頓田 やっぱサイレンの一種でしょう。

先生 サイレンの?

頓田 ええ、まわすとピーッて音がしますから。

先生 いやどうも。あまりピーだのバリバリだのという音をさせないようにして下さい。近所迷惑ですからね。じゃ、今日はこの位にしておきましょう。皆さんは面白い答がどんどん出るようにトンチの勉強をうんとやって下さい。ではまた来月。

PDF 化にあたって

本 PDF は、

『初歩のラジオ』(1949年6月号)

を元に作成したものである。

PDF 化にあたって、仮名遣いは新仮名遣いに変更した。漢字の一部には振り仮名をつけた。

ラジオ関係の古典的な書籍及び雑誌のいくつかを

ラジオ温故知新(<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/index.html>)

に、

ラジオの回路図を

ラジオ回路図博物館 (<http://fomalhaut.web.infoseek.co.jp/radio/radio-circuit.html>)

に収録してある。参考にしてほしい。